

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	病理学2 (Pathology)		
ナンバリングコード	S20105	大分類 / 難易度 科目分野	保健医療学科 / 標準レベル / コース共通
単位数	1	配当学年 / 開講期	2 年 / 前期
必修・選択区分	コース必修(検査) / 選択(放射・工学) ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	S000501	クラス名	-
担当教員名	長濱 純二		
履修上の注意、 履修条件	受講前後に講義内容についての予習・復習を必ず行うこと。 遅刻や私語など、講義の妨げとなる行為をした学生には退室を命じるとともに、その日の出席を無効とする場合があります。		
教科書	系統看護学講座 専門基礎分野 病理学(大橋 健一他、医学書院) * 1年次購入済み		
参考文献及び指定図書	標準病理学(坂本穆彦他、医学書院) わかりやすい病理学(恒吉正澄他、南江堂)		
関連科目	病理学1、病理組織検査学、細胞診検査学、解剖学		

○基本情報		
授業の目的	病理学とは、病気がどのようにして起こり、その結果、人の体組織がどのように変化しているのかを追及する学問であり、臨床医学と基礎医学の橋渡しとして基礎的な役割をする学問領域である。「病理学2」では、各疾患の原因・発生機序・病態について理解したうえで、疾患が各臓器でどのような形態学的変化としてみられるのかを学修する。	
授業の概要	病理学とは、病気の原因、病気の発症・進展の過程、患者に対する影響などを明らかにする学問であり、基礎医学と臨床医学を橋渡しする学問である。本科目では、各臓器(循環器系、呼吸器系、消化器系、内分泌系、泌尿器・生殖器系、造血器系、神経・感覚器系、運動器系など)に生じる疾患の種類、発生原因や進行過程、予後等について学修し、各臓器・疾患別の形態学的な特徴を理解する。	
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「講義形式」
	(2) 複数担当の場合の方式	「該当しない」
	(3) アクティブ・ラーニング	「該当なし」
地域志向科目	該当しない	
実務経験のある教員による授業科目	科目担当者は細胞検査士としての30年以上にも及ぶ病理検査実務経験をもとに、現場に則した病理学の授業を展開する。	

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【ディプロマ・ポリシー1】	生命に対する尊厳と人権を尊重し、豊かな人間性を備え、人間相互の理解のもとに、倫理観に基づいた責任ある行動ができる。		10点	
【ディプロマ・ポリシー2】	幅広い教養と倫理観を基盤として、診療放射線学、臨床検査学、臨床医工学のいずれかの専門分野に関する医療技術の知識と技能を修得できている。	80点	10点	
【ディプロマ・ポリシー3】				
【ディプロマ・ポリシー4】				
○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)				
課題レポート等(20 %)と定期試験(80 %)で評価を行います。 期末試験を受けるためには3分の2以上の出席が必要です。 課題等のフィードバックは、次回以降の授業内等で適宜行います。				

○その他
講義はup-to-dateなものとするため、講義日程を変更する場合があります。 進行状況や学修状況等により講義内容の追加や削除等変更をする場合があります。 講義内容についての質問・要望等は、講義前後に教室で受け付けます。 学習相談は、授業終了後もしくはオフィスアワーの時間に担当教員の研究室に来てください。

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画		科 目 名 担当教員	病理学2 (Pathology) 長 濱 純二	授業コード	S000501
学修内容					
1. 循環器系の疾患 血管の疾患、心臓の疾患について学修する。					
予習		教科書を読み循環器系の疾患について予習する。			約2時間
復習		教科書、配布資料、参考図書などを利用し、学修した内容を整理する。			約2時間
2. 呼吸器系の疾患 鼻腔・咽頭・喉頭の疾患、気管・気管支・肺の疾患、胸膜と縦隔の疾患について学修する。					
予習		教科書を読み呼吸器系の疾患について予習する。			約2時間
復習		教科書、配布資料、参考図書などを利用し、学修した内容を整理する。			約2時間
3. 消化器系(口腔・食道・胃)の疾患 口腔・食道の疾患、胃の疾患について学修する。					
予習		教科書を読み消化器系(口腔・食道・胃)の疾患について予習する。			約2時間
復習		教科書、配布資料、参考図書などを利用し、学修した内容を整理する。			約2時間
4. 消化器系(腸・肝・胆・膵)の疾患 腸・腹膜の疾患、肝・胆管・胆嚢の疾患、膵臓の疾患について学修する。					
予習		教科書を読み消化器系(腸・肝・胆・膵)の疾患について予習する。			約2時間
復習		教科書、配布資料、参考図書などを利用し、学修した内容を整理する。			約2時間
5. 内分泌系の疾患 内分泌器官の疾患について学修する。					
予習		教科書を読み内分泌系の疾患について予習する。			約2時間
復習		教科書、配布資料、参考図書などを利用し、学修した内容を整理する。			約2時間
6. 泌尿器系・生殖器系の疾患 腎・泌尿器系の疾患、生殖器系の疾患、乳腺の疾患について学修する。					
予習		教科書を読み泌尿器系・生殖器系の疾患について予習する。			約2時間
復習		教科書、配布資料、参考図書などを利用し、学修した内容を整理する。			約2時間
7. 造血器系・神経系の疾患 骨髄および血液の疾患、リンパ系の疾患、脳・神経の疾患について学修する。					
予習		教科書を読み造血器系・神経系の疾患について予習する。			約2時間
復習		教科書を読みの疾患について予習する。			約2時間
8. 運動系・皮膚の疾患 筋肉系の疾患・骨・関節系の疾患、皮膚の疾患について学修する。					
予習		教科書を読み筋肉系、骨・関節系、皮膚の疾患について予習する。			約2時間
復習		教科書、配布資料、参考図書などを利用し、学修した内容を整理する。			約2時間

○授業計画	科 目 名 担当教員	病理学2 (Pathology) 長濱 純二	授業コード	S000501
学修内容				
9. 期末試験				
予習				
復習				
10.				
予習				
復習				
11.				
予習				
復習				
12.				
予習				
復習				
13.				
予習				
復習				
14.				
予習				
復習				
15.				
予習				
復習				
16.				
予習				
復習				